



広報

なんたん

こころ豊かな青春のまち南淡

春の響きが
聞こえる



4



2004
(平成16年)
4月1日発行
第606号



今月号の主な内容

ページ

平成16年度 施政方針	2~5
平成16年度 当初予算	6・7
早春の風を受け 2202名が快走	8
第3子以降の出産者に祝金を支給します	9
まちかどトピックス	10・11
南淡町行政機構図	12・13
人事異動	14
平成16年度 犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ	15
保健だより	16
医療福祉一口メモ	17
暮らしのインフォメーション	18・19
健康カレンダー	20

『まじける豊かな青春のまち』をめぐって

森町長は、三月四日に開かれた町議会定例会で、三原郡四町合併を目前に控え、本年度を南淡町としての総仕上げの年度と位置づけ、活力とつるおいのまちづくり、やすらぎのまちづくり、ふれあいをはぐくむまちづくり、安心とくつるぎのまちづくり、認め合つまちづくり、ともに歩むまちづくりの六項目を重点施策に掲げ、施政方針を述べました。そのあらましをお知らせします。

三原郡合併を間近に控え、本日、平成十六年度予算を提案するにあたり、町政運営に臨む私の所信を明らかにし、議員各位をはじめ、町民の皆様のご理解とご賛同を賜りたいと存じます。

さて、昨年一年間を振り返ってみますと、イラク戦争に端を発したイラクへの自衛隊派遣やいっこうに解決する兆しのない北朝鮮拉致問題など、戦後の日本国家のあり方を根底から

見直さなければならぬような大きな出来事が目立った一年でありました。また、新型肺炎SARSウイルスや今年に入つて増え続けている高病原性鳥インフルエンザなど、これら新型ウイルスによる被害も人類史上極めて深刻な問題であり、地球温暖化とともに我々人類のみならず、地球上の生物すべての生命までもが危惧される事態になってきております。

一方、停滞する経済は、依然として厳しい状況のまま推移した一年でもありました。しかしながら、本年は、ようやく長い不況のトンネルの出口が見え、逆襲に転じる、日本にとって希望の光が差す一年になるとも言われております。事実、平成十五年度には、経済界では、少なくとも十一業種が最高益を塗り替え、平成十六年度・十七年度に向けて最高益を記録する業種はさらに拡大すると言われてお

り、日本経済は先行き不透明な中でありつつも、いよいよ復調の兆しを見せているところであります。

また、本年は、小泉内閣による行政改革のもと、地方への国庫補助負担金を廃止・縮減し、地方交付税の総額を抑制するかわりに、従来からの国税を地方へ税源移譲することで、住民に必要な行政サービスを自治体みずからの責任で自主的・効率的に選択できるようにする、いわゆる三位一体の改革が実質的に稼働し始める年でもあります。具体的には、所得税の課税率を住民税に移行するまでの間の措置として、所得譲与税が新設され、これに伴い当町におきましても、歳入にして差引約三億円程度の減収になると見込まれています。

いずれにしろ、地方分権社会の本格的な構築が求められている今日、住民が誇りと将来展望の持てる、活力ある地域社会をつくるために、今後ますます、自治体首長の経営手腕が問われる時代になることは間違いないところであります。

また、何と云いましても、当

町にとって最重要事項は、来たる平成十七年一月十一日の南淡町・緑町・西淡町・三原町による行政合併であります。合併まで残すところ三百日余りとなつたわけでありますが、今後三月中には、廃置分合に係る申請処分の決定書を受理する予定となつており、本年度は、南淡町として総仕上げの年度ということになります。

新市庁舎につきましても、分庁舎方式を採用することが確定しており、南淡庁舎には企画部門、上下水道部門、会計課及び総合窓口が設置されることに決定しております。自治体の経営手腕が問われる時代背景という意味からも南淡庁舎に企画部門が設置されることは大変意義深く、南あわじ市の芯となつて発展することを願つてやまないと考えております。

そういう観点から、本議会にも上程させていただいておりますとおり、新市での組織機構に近い形に合わせるべく、本年四月に課等の組織の見直しを行いますと考へております。

また、本年度の事務事業におきましては、重要な継続事業は引き続き実施するとともに、残っている諸事業、特に事業採択していない事業若しくは事業として表面化していかなくとも新市に向けて取り組んでおかな



▲施政方針を述べる森町長

ればならない事業を整理し、新市に向けての方向付けを行ってまいります。

しかしながら、今回の合併はあくまで時代を乗り切っていくための一つの手段であり、結果ではありません。五十年後、百年後、二百年後に我々の子孫が「合併してよかった」と実感できるまちづくりをするためのグランドデザインを描く一つのきっかけにしたいと考えております。また、その過程において何らかの障害なりマイナスイメージが発生するかも知れませんが、考えうる限りの解決法をもって「マイナスを転じてプラスにする」ように努めてまいります。そのためにも、議員並びに町民各位におかれましては、南あわじ市に対する皆様方の「熱き想い」を是非とも私にぶつけていただきたいと思います。

私は町長就任以来、一貫して従来の行政の手法を変えるべく「改善・改革」に取り組んでまいりました。そしてこれからも住民の皆様方の建設的なご意見を賜りつつ、共に『夢のある南あわじ市』を創るために全力をもって取り組んでまいります。

以上のような基本的な考えのもと、本年度における主要な施策につきましては、昨年度に引き続き、「二十一世紀総合計画」

に基づいた、次の六項目を重点施策に掲げ、『こころ豊かな青春のまち』を目指し、一心に町政に取り組んでまいります。

活力と

こころあふまちはこころ

一つ目は、『活力とこころあふまちはこころ』であります。

これは、住民生活の向上と各種産業の振興を目的とするものであります。

私は、かねてから新エネルギーの活用に注目しており、昨年三月から供用開始しております阿万潮崎地区の風力発電施設も順調に稼動しているところであります。本年は、昨年構造改革特区の申請をし、その後、全国レベルでの規制緩和の対象として、国が組織する検討委員会において審議されております『国立公園内における風力発電施設の建設』に関する情勢を見守りつつ、構想を可能な限り実現できるよう努力してまいります。

また、潮崎地区の風力発電施設につきましては、ホームページを開設し、風況、発電量、CO₂削減量等広く住民にリアルタイムの情報を提供することで、新エネルギーである風力発電の具体的事例として、環境教育等

の良き教材となるよう、今後も内容の充実を図ってまいります。

さらに、かねてから重要施策として位置づけている防災対策につきましては、南海地震及び津波対策について重点的に取り組んでまいります。昨年度は、

当町も防災対策推進地域の指定を受けたわけでありませんが、推定で地震規模がマグニチュード八・四、津波の高さが福良地区で五・三m、阿万地区で五・八m、沼島地区で四・九mという大規模災害に対して、今後、いかにして対策を講じていくかが重要であります。特に、被災者が出た場合のホテル施設への避難を可能にするべく、各宿泊施設との協定締結を図るとともに、その経費についても国や県に対して補助制度化するよう働きかけてまいります。また、町民の皆様におかれては、非常持出袋を準備するなど、常日頃から防災意識を持っていただくようお願いしてまいります。あくまで「自分の命は自分で守る」ということが原則でありますので、その点を周知徹底してまいります。

さらに、当町では、シートベルトの着用率が県下でも最低ランクとの報告を受けて、安全で安心できる町民生活の実現という観点から、昨年度より役場公用車及び職員私用車等にもご協

力いただいで、シートベルト着用啓発シートを貼付しているところであります。お陰をもって、シートベルト着用率は向上している旨の報告を受けておりますが、これに安心することなく、さらに啓発活動を実施してまいります。

また、各種産業の振興に關しましては、厳しい財政状況の中ではありますが、可能な範囲で引き続き適切な施策を展開いたします。

とりわけ、農業をとりまく環境は過疎化・高齢化が進む中、担い手の減少、耕作放棄地の増加、また、更なる国際化・自由化の拡大など大変厳しい状況下であり、その上食品の産地偽装事件などにより、農作物に対す

る消費者の信頼は著しく低下しているところであります。

このような状況下において、当町といたしましては、大日川東二期地区ほ場整備事業、生子上地区ほ場整備事業などを推進し、農業基盤の整備を図るとともに、農作物の伝染病予防及び腐敗臭気対策として、バイオマス活用フロンティア整備事業による玉葱残渣炭化施設の整備を検討してまいります。また、農業後継者から行政に対する意見を賜る機会を設け、今後の農業施策のあり方について検討してまいります。

水産業の振興につきましては、栽培漁業推進事業及び地域漁業活性化構造改善事業並びに漁場育成対策事業を実施するとともに、昨年度に引き続き、灘漁港発着場並びに駐車場整備を行い、安全性・機能性を備えた漁港整備に努めてまいります。

さらに商工業の振興につきましては、本年四月に株式会社パオニア淡路工場のオープンが決定しております。当町での工場建設の決定をいただいた株式会社パオニア様に感謝するとともに、企業誘致した工場が稼動することによって、停滞する地元経済の活性化になればと期待しているところであります。

さらに、パオニア様を始め、今までに企業誘致した企業、又



▶保育所での防災教室。署員の話にじっと聞き入る園児たち

町内にある事業所が更なる飛躍をしていただくように、行政と町民共々支え、育てていくという心構えが必要であります。

また、観光業につきましては、淡路島全体的に閉塞感があり、抜本的な打開策については、観光関係者ともども真剣に考えていかなければならないことでもあります。

しかしながら一方で、南淡町には、豊かな自然環境と恵まれた観光資源があります。その資源をどのように生かしていくかについては、個々の選択とアイデアの問題であり、観光客が真に求めているものを提供するところが成功の秘訣であると言えます。関係各位の更なる工夫を期待するところであります。

やすらぎのまちづくり

二つ目は、『やすらぎのまちづくり』であります。

保健、医療、福祉に関する施策は、住民の皆様と直接関わる行政サービスであり、本年度もその質を落とすことなく施策を講じてまいります。

まず、乳幼児健康診査事業につきましても、現在、定期健康診査として四カ月児、一歳六カ月児、三歳児健診及び歯科医師による二歳児歯科検診並びに乳幼児相談を実施しておりますが、

本年度は、新たに十カ月児を対象に乳児集団健診を実施いたします。

また、高齢社会に対応するため、高齢者が可能な限り自立可能となるよう、高齢者の健康づくりと生きがいづくりを支援いたします。さらに、介護面においても、当町では家族介護に依存する割合が都市部よりも高いことに鑑み、特に、本年度は家族介護者交流事業を実施し、要介護者と暮らしている家族の支援をするとともに、高齢者が家庭でいつまでも元気で暮らすことができるよう、予防面での支援を重点に介護保険事業等に取り組んでまいります。

さらに、児童を養育されている町民及び障害をお持ちの方々の安定した生活を支援するため、各種の福祉事業を展開してまいります。特に、第二子の保育料につきましても、より一層の軽減措置を講じてまいります。

ふれあいをはぐくむまちづくり

三つ目は、『ふれあいをはぐくむまちづくり』であります。

これは、学校教育や青少年健全育成、文化及びスポーツの振興、国際交流の推進によって教育環境をより豊かにし、住民相互の理解と交流を図り、一層の

教育振興を目的とするものであります。

学校教育は、町の将来を担う子供たちの人格形成や「生きる力」の基礎づくりをする重要な場であり、子供たちが安心して快適な学校生活を過ごすための教育環境を整備することは、行政の重要な役割であります。

特に、現在は、中学校において外国語指導助手を配置しておりますが、これに加えて町内六小学校に、二名の外国語指導助手を配置し、小学生に「生きた英語」とふれる機会を設けることにより、国際社会に対応できる人材育成を図ってまいります。また、南淡町国際交流協会との一体的な取り組みを実現することで、広く住民の皆様と外

国語指導助手とがふれあう機会を設けたいと考えております。

また、情報機器の充実を図ることによって、高度情報社会の中における情報モラルを育成しつつ、すべての児童生徒が主体的に情報の活用ができるように努めてまいります。

さらに、小学校においては、教育の基礎・基本の徹底を目的に、低学年の多人数学級及び学級運営等で改善が必要とされる小学校に対しまして、少人数学級によるきめ細かな指導を行い、実情に即した学校教育を実践してまいります。

なお、昨年度に着手しました北阿万小学校改築工事につきましては、関係者のご協力のもと、順調に工事が進捗しており、本年四月五日に竣工式を執り行う運びとなっております。

また、社会教育の軸となる公民館は、生涯学習の場として、また地域住民のふれあいの場として重要な役割を果たしており、本年度は、更なる利用の高度化を図るべく、阿万公民館の改修を公民館関係者のご意見も賜り、実施いたします。

また、かねてからの懸案事項である若人の広場の復興につきましても、財団法人戦没学徒記念「若人の広場」と文部科学省・厚生労働省、兵庫県、及び当町による協議により、財団の解散

という方向性が決定しており、今後、遺品の取り扱い、施設の跡地利用等を含めて一日も早い解決方法を見出していきたいと考えております。

文化の振興につきましては、淡路人形浄瑠璃及び各地域の伝統芸能、伝統文化の継承に引き続き尽力してまいります。

スポーツの振興につきましては、「スポーツクラブ21」の活動を通じて、地域に根ざした振興を図るとともに、昨年度設置しました国体推進室を中心に平成十八年に開催される「のじぎく兵庫国体」に向けて、町民意識の高揚を図りながら大会準備に取り組んでまいります。

安心とくらしのまちづくり

四つ目は、『安心とくらしのまちづくり』であります。

これは、住環境及び交通網並びに地域情報化を推進することにより、住民の生活基盤の整備促進を図るものであります。

まず、当町では、特定環境保全公共下水道整備事業を昨年に引き続き本年度も重点施策と位置づけ、下水道環境の整備に努めてまいります。一昨年四月には、阿万浄化センターが完成し、すでに稼動しておりますが、本年三月末には、阿万地区の下水



四月五日、竣工式を迎える北阿万小学校校舎



道管理設工事が完了し、ほぼ全域で供用開始いたします。また北阿万地区では、伊賀野、稲田南、高原において同様に、供用開始いたします。さらに、平成十七年度末には北阿万地区の新田中、新田北、筒井において供用開始すべく、事業推進に努めているところであります。また、賀集浄化センターの完成により潮美台地区、賀集地区の八幡西八幡南、八幡中、八幡北、立川瀬において供用が可能となりま

す。さらに、福良浄化センターの完成により本年度末には、福良地区の向谷、築地、東本町において供用開始いたします。

これに伴い、昨年度時点で二六％に過ぎなかった処理率も、本年度末には約六〇％程度にまで高めることができます。また、住環境の整備に關しましては、良質で安価な住宅供給を目的に、昨年着手しました阿万塩屋団地が、本年九月頃完成する予定であります。公営住宅四十四戸、特定公共賃貸住宅六戸、合計五十戸の入居を見込んでおり、この阿万塩屋団地の建設が若者の定住化に貢献し、当町における住環境のモデルとなるよう期待しているところであります。

また、現在、整備中であります県道洲本南淡線道路改良に伴う排水対策として、大雨等による湛水状況の改善を図るため、阿万下町に排水ポンプを整備いたします。さらに、町道福良北阿万線におきましては、安全な通学路の整備を目的に、昨年度から歩道敷設工事を実施しており、本年度も引き続き実施いたします。

認め合つまちづくり

五つ目は、『認め合つまちづくり』であります。

同和問題は基本的人権に關する重大な問題であり、一連の地域改善対策事業によって、一定の成果をおさめてきたところがあります。

しかしながら、依然として差

別意識や偏見に苦しむ人々は存在しており、人権を尊重する社会の実現に向けて、人権相談、各種人権啓発行事等を実施するとともに、男女共同参画に係る啓発事業を実施し、あらゆる差別が存在しない平等なまちづくりを推進いたします。

ともに歩むまちづくり

最後に六つ目は、『ともに歩むまちづくり』であります。

地方分権社会の本格的な構築は、行政の重要な使命でありま

す。今後、地方自治体に対する各種権限移譲は、ますます増加することが予測されます。このような状況のもと、当町におきましては、来年一月の三原郡合併に向け、本年度に行政合併推進事業として、電算システムの統合、事務所移転調査、庁舎整備引越作業の委託などを行いま

す。行政に停滞は許されません。事前に周知な用意をもって合併を迎えるよう努めてまいります。

冒頭にも述べましたとおり、合併は結果ではなく手段であります。「南あわじ市」という新しいまちを創り上げていくためには、合併という手段をもつていかに将来を展望した機能的かつ効率的な都市計画を行うかが重要であります。これまでの地域社会は、都市計画をないがし

るにしたが故に経済的にも環境的にも効率の悪い投資を強いられてきたと言えます。

また、近年の高齢社会の到来、核家族化に起因する親子関係の希薄化等によって、社会には大きな歪みが生じております。その結果、お年寄りなどの、いわゆる社会的弱者が孤立化しております。

このような社会の歪みを解消するためには、従来ある観念を転換する必要があります。例えば、今回の合併を契機に、社会的

弱者の方々を常に行政の中心部に置き、これらの方々が住民に見守られながら暮らすことができると、さらに、地球にも人間にもやさしい環境負荷の少ないコンパクトな都市を構築することが考えられます。

どのようなまちづくりをすることが、「南あわじ市」の住民にとつて、『夢のあるまちづくり』になるのかを念頭に、今後も、将来のまちのあり方というものを考えていきたいと思っております。

献血ありがとう (敬称略)

◇2月27日(金)

於：三洋エナジー南淡(株)・福祉保健センター

▷福良地区 土井本幹雄、西田豊明、阿川智祥、増田益太郎、太田好昭、西田敬一、名越三三子、山田鈴代、柏木サワ子、奈木ふみ子、原田 幸

▷賀集地区 久保利光、中田 攻、中田聡子、北野幸子、栗林卓司、増井 充、田中知子、登 賀彦、北川忠彦、田中みさ子、田中真琴、宮本とも子、小島豊樹、榎野しげ子、松原弘育、川淵カズヨ、森 久美子、石若房江、南 弘二、柏木敬子、名主川松子、興津久明、白瀬幸美、三富義圓、原口 武、田中八重子、狩野ときゑ、坂東としみ、矢内利明、桜木正章、中田眞也子、柏木輝美、谷 義久、辻 圭子、桜木初美、坂口裕基、田中照美

▷北阿万地区 広瀬丈士

▷潮美台地区 野口秀夫、野口和子

▷阿万地区 森下健次、榎本和幸、蟬塚 宏、榎本吉昭、廻角穂津美

▷灘地区 奥条節生、道中義明

当初予算

総額214億5,953万2千円

～対前年度比1.4%の減～

三月の議会定例会で可決されました平成十六年度の各会計予算のあらましについてお知らせします。

平成16年度当初予算の概要

(単位：千円)

区 分	本年度	前年度	増減率(%)	
一 般 会 計	9,830,000	8,999,000	9.2	
水道事業会計(企業会計)	1,153,592	987,987	16.8	
特 別 会 計	灘、沼島簡易水道事業	0	921,978	皆減
	国民健康保険事業勘定	2,075,200	2,137,999	△ 2.9
	国民健康保険診療所勘定	78,180	80,660	△ 3.1
	老人保健	2,229,000	2,391,029	△ 6.8
	灘診療所事業	66,600	73,000	△ 8.8
	介護保険事業勘定	1,270,700	1,138,059	11.7
	介護サービス事業勘定	306,520	316,730	△ 3.2
	住宅資金貸付事業	0	6,544	皆減
	漁業集落排水事業	114,920	114,400	0.5
	潮美台汚水処理事業	13,310	14,113	△ 5.7
	公共下水道事業	4,173,000	4,425,400	△ 5.7
	産業廃棄物最終処理事業	0	4,528	皆減
	公共用地先行取得	129,500	135,504	△ 4.4
	福良財産区	17,440	18,100	△ 3.6
北阿万財産区	1,050	1,052	△ 0.2	
沼島財産区	520	508	2.4	
合 計	21,459,532	21,766,591	△ 1.4	

一般会計は0.2%の増

〔合併推進事業(電算システム統合関係)などを差し引けば、
実質は四・四%の減〕

町の会計は、一般会計と水道事業会計(企業会計)、老人保健や公共下水道など特定の事業を行う十三の特別会計で構成されています。

平成十六年度の総予算は、二百十四億五千九百五十三万二千円、前年度より一・四%の減となっています。

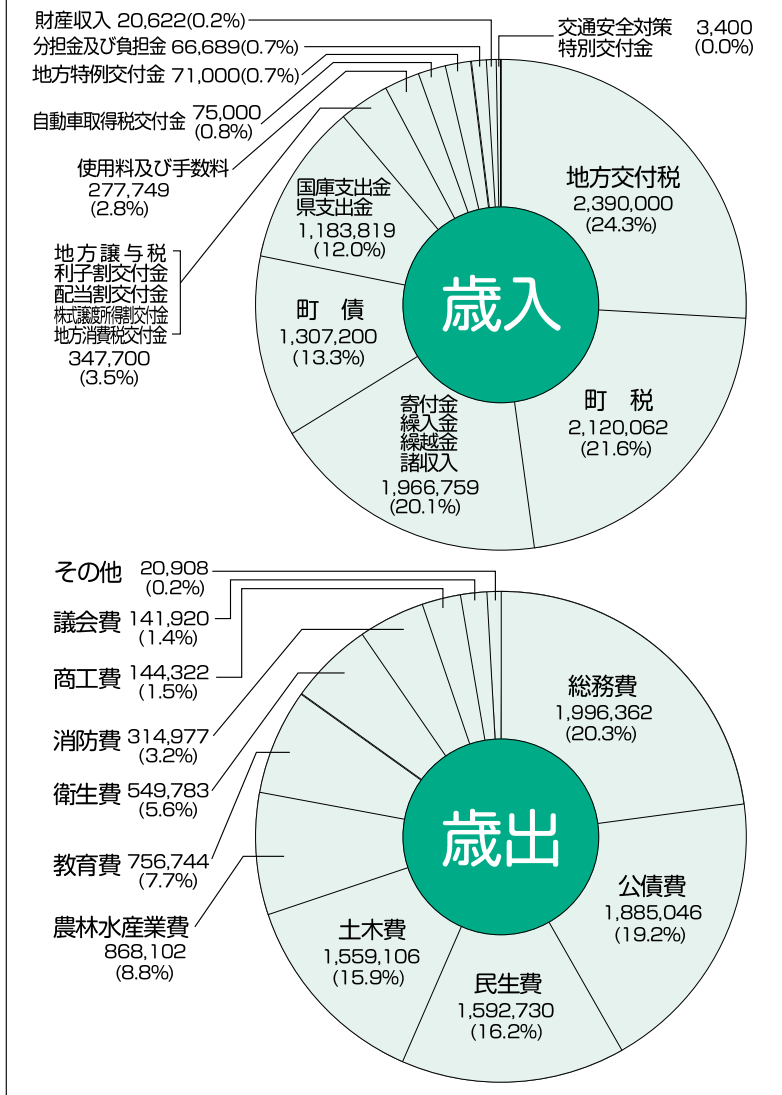
一般会計は、九十八億三千万円、下水道整備や土地改良総合整備関連、公営住宅建設などの継続的の事業及び防災関連や小学校における外国人講師招致、来川コミュニティセンター(仮称)建設、阿万公民館改修事業などの新規事業により、前年度に比べ九・二%増となっています。

主な施策の概要

- 活力とるおいのまちづくり(生活の向上と産業の振興)
 - ・ 防災放送照明塔設置事業 三千五百万円
 - ・ 福良地区住宅改良等基礎調査事業 千五百万円
 - ・ 避難路整備事業(調査設計、避難階段設置、用地購入) 千六百万円
 - ・ バイオマス活用整備事業 千六百万円
 - ・ 東沖田排水対策特別調査事業 一千万円
 - ・ 漁港活性化対策事業(灘漁港発着場及び駐車場整備) 九千七百二十万円
 - ・ 漁港環境整備事業(多目的運動場及び公園整備) 五千二十四万一千円
- やすらぎのまちづくり(保健・医療・福祉の充実)
 - ・ 乳幼児集団健診(十カ月児) 六十一万二千円
 - ・ 放課後児童健全育成事業 三百八十万一千円
 - ・ 町民敬老金給付事業 五百四十万円
 - ・ 知的障害者通所授産施設支援費 三千五百二十四万九千円
 - ・ 国民健康保険事業 二十億七千五百二十万円
 - ・ 介護保険事業 十二億七千七十万円
- ふれあいをはぐくむまちづくり(教育と文化・スポーツの振興)
 - ・ 外国人講師招致事業(小学校二名・中学校一名) 千六百三十一万六千円
 - ・ 国民体育大会事業 二千七百一十一万八千円
 - ・ 阿万公民館改修事業 四千四十四万一千円
- 安心とくろぎのまちづくり(生活基盤・環境の整備拡充)
 - ・ 公共下水道事業 四十一億七千三百万円
 - ・ 公営住宅建設事業(平成十四～十六年度事業) 五億一千九百五十五万三千円
 - ・ バイパス関連排水施設設置事業(阿万新川) 九千万円
- 認め合うまちづくり(共に生きる社会の構築)
 - ・ 社会援護事業(戦傷病没者追悼等) 二百三十一万七千円
 - ・ 地域改善対策事業 千五百三十二万五千円
 - ・ 出産祝金給付事業 九百万円
- ともに歩むまちづくり(地方分権社会の実現)
 - ・ 行政合併推進事業 九億七千三百二十八万一千円
 - ・ 来川コミュニティセンター(仮称)建設事業 二千二百万円
 - ・ 閉庁式事業 百万円

一般会計98億3000万円の内訳

(単位：千円)



しかし、このなかには、四町で合併に向けて取り組んでいる事業のうち、当町が幹事町になって予算をおいている電算システム統合経費九億千七百二十万円と、減税補てん債の借換え債三億千三百四十万円が含まれていますので、これを差し引けば、総額八十五億九千九百四十万円となります。

したがって、前年度比で見ますと、実質は四・四％（三億九千九百六十万円）の減となります。

次に、一般会計を歳入（町に入ってくるお金）と歳出（町が使うお金）に分けて説明します。

歳入

●町税は〇・三％の増

歳入の二四・三％は、地方交付税二十三億九千万円で、前年度比三・〇％減です。町民のみなさんや会社など法人に負担していただく町税は、二一・六％の二十一億二千六万二千円で、前年度比〇・三％増です。寄付金・繰入金・繰越金・諸収入は二〇・一％の十九億六千六百七十五万九千円で、前年度比八三・七％増となり、町債（町の

借入金）は、一三・三％の十三億七千二十万円で、前年度比一・五％増となっています。

歳出

●トップは総務費

次に歳出ですが、総務費がトップで十九億九千六百三十六万二千円となっています。これは、行政合併にともなう電算システム統合経費や、参議院・南淡南部土地改良区総代などの選挙費によるものです。続いて、過去の投資による町債の償還にかかる公債費が十八億八千五百四万六千円、以下民生費、土木費、農林水産業費、教育費となっています。

また、一般会計の総額を平成十六年三月一日現在の人口一万人七千七百六十一人で割って、一人当たりで換算してみました。町が町民のみなさんにとどのくらいのお金を使うのでしょうか。下表のとおり、最も多く使われるのは総務費で十万二千二百五十九円、次いで公債費九万五千三百九十二円、民生費八万六千九百六十四円、合計一人当たり四十九万六千四百三十三円が使われます。そのうち、町民のみなさんに負担していただく税金は、一人当たり合計で十万七千二百八十六円となっています。

■町民一人当たりが負担する税額 107,286円

(単位：円)

固定資産税	町民税	町たばこ税	軽自動車税	入湯税	特別土地保有税
62,402	35,605	5,544	2,422	1,306	7

■町民一人当たりを使うお金 496,433円

(単位：円)

総務費	公債費	民生費	土木費	農林水産業費	教育費	衛生費	消防費	商工費	議会費	その他
101,025	95,392	80,600	78,898	43,930	38,295	27,822	15,939	7,303	7,182	47

早春の風を受け

二二〇二名が快走

南淡町の春の恒例行事となっている、淡路島つずしおマラソン全国大会（主催 淡路島つずしおマラソン全国大会実行委員会・兵庫陸上競技協会）が、二月二十九日開催され、全国各地から二千二百二名のランナーが参加しその健脚を競いました。

淡路島つずしおマラソン全国大会は、今年で第二十三回を数え、南淡町としての開催は今回で最後となります。

大会前日二十八日の夜、中央公民館で前夜祭が行われ、大会出場者をはじめ住民のみなさん約三百名が集いました。福井子供会のだんじり唄や

喜子さん（二キロファミリーの部に出場）をステージに迎えての抱負や質問コーナーもあって会場には終始、笑いの渦が湧き上がっていました。

大会当日、開会式が始まって

も、前日からの雨は降り止みませんでした。でも、元気いっぱい南淡町英語指導助手オルガ・サンボルスカさんの選手宣誓や、全員の完走を祈っての餅まきを受けて、「すばらしい大会にして、新市へつなげたい」という願いが通じたのでしょうか・・・。スタートの号砲が鳴

る直前に、雨があがりました。

ランナーたちは、二キロ、五キロ、十キロ、そしてハーフ（二一・〇九七五キロ）の四コース十一部門に分かれて、南淡路つずしおライン（日本陸上競技連盟公認コース）を思い思いのペースで快走しました。

表彰式終了後、地元特産品などが当たるビンゴゲーム大会が開催され、ちびっ子や家族連れで大いに盛り上がりました。

また、会場には地元のみならず、おにぎりや特産品の販売があつて、来場者の冷えた身体を、こころの芯まで温めてました。



勢いよく一斉にスタート



▲観客も阿波踊り、盛り上がった前夜祭



▲エイエイ・オー！



▲給水所で水分補給し、さぁ行くぞ～



▲元気いっぱい、オルガさんの宣誓



▲温かいうどん、心までぽっかぽか



▲一番でゴール、やったー

第2回 読書っ子まつり ～本の世界へ はじめの一歩～

参加費 無料

☆と き 4月29日(木・祝)
 ☆ところ 町立図書館(問い合わせ ☎53-0234)
 ☆内容

- ・オープニング(9:00～) 南淡中学校ブラスバンド演奏
- ・10:00～10:30 福良探検コース(図書館周辺を散策)
- ・10:00～11:30 人形劇・大型紙芝居

- ・13:00～14:30 講演会「親子で楽しむ絵本の世界」
 講師: 諸岡 弘(読書アドバイザー 関西支部代表)
 - ・13:30～15:00 カブトムシの巣づくり
- ☆町内の児童・生徒作品展や古本コーナー、手作りおやつふるまひ(10:00～、15:00～)などもあります。
 ☆赤ちゃんルームもあります。お気軽にどうぞ!

たけのこ町の教育委員会

地域のおじさん。 おばさん運動

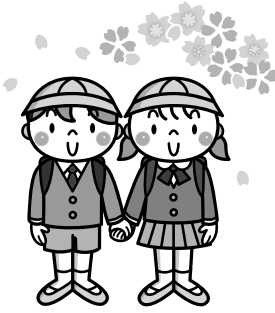
時は巡って、心はずむ季節となりました。子どもたちも新しい出会いの中の学びが始まっています。

さて、私たちが取り組んできた「地域のおじさん・おばさん運動」も、今年で二年目を迎えました。従来、この運動は「大人が変われば子どもも変わる」という想いから、地域をあげて子どもたちへの積極的な声かけを呼びかけたものでした。今年度も、その方針は継続して、



のあいさつ運動を中心に、進めていきます。よろしくお願ひします。

「おはよう！」
「こんにちは！」
「ありがとう！」



また、本来、子どもの生活習慣の基礎・基本は、家庭で育まれる部分が大いと思います。新しい年度に際して、お父さん・お母さん方に「家庭内でのあいさつのすすめ」を提言したいと思ひます。そこで、今月の目標を「わが家のあいさつ運動」として、

「家庭内でのおはよう！」
「おやすみ！」
「ありがとう！」

にします。

家庭内のあいさつから、地域社会への小さな気配りの展開を期待したいと思ひますが、いかがでしょうか。

(文責 榎本)

今、学校で

今年度の町内各学校の児童・生徒予定数は次のとおりです。
(平成十六年三月二十五日現在)

◇中学校生徒数 (人)

	南	淡	沼	島	合 計
1 年	184		5		189
2 年	180		8		188
3 年	199		2		201
合 計	563		15		578

◇小学校児童数 (人)

	賀	集	福	良	北阿	阿	万	灘	沼	島	合 計
1 年	35	54	40	20	5	7	161				
2 年	44	44	43	29	9	8	177				
3 年	31	70	32	24	7	7	171				
4 年	49	78	42	41	8	7	225				
5 年	32	42	42	29	10	8	163				
6 年	47	67	52	30	11	4	211				
合 計	238	355	251	173	50	41	1,108				

まちの宝物が絶滅の危機に！ ヒメシャラ(姫紗羅)を守りましょう ～諭鶴羽山～

皆さん、「ヒメシャラ」を知っていますか？
ヒメシャラ(姫紗羅)は、日本レッドデータブックの絶滅危惧Ⅱ、県ではBランクに相当する大変貴重な樹木で、兵庫県下では諭鶴羽山だけに生育しています。

このヒメシャラが、今、樹形の格好良さから、心ない人によって伐採されているそうです。

ヒメシャラは、大切なまちの、みんなの宝物です。私たちが、その自生環境を守り、未来へ残していきましょう。



△ツバキ科の落葉高木。高さ15～20m、樹皮は淡い赤褐色で、夏に白い花が咲く。

第3子以降の出産者に 祝金を支給します

☆対象 次の要件をすべて満たす方

- ・平成13年4月1日～平成17年1月10日までに第3子以降を出産された方又はその配偶者で、現在3子以上と同居していること。
- ・出産者については、出産日および出産後も、引き続き南淡町住民であること。

☆出産時期及び申請時期

- ・平成13年4月1日～平成16年3月31日の間に出産→早急に申請してください。
- ・平成16年4月1日～平成17年1月10日の間に出産予定→出産届け時に申請してください。

☆祝金の額 1子につき10万円

☆申請先 役場健康福祉課、各連絡所・出張所

☆持参するもの 認印、振込先金融機関口座番号

※問い合わせ 役場健康福祉課(☎50-2511)

ふるさとを 緑いっぱい 花いっぱいの夢のまちに

ふるさとを緑いっぱい、花いっぱいの夢のまちにしようと、住民の方が積極的に取り組まれています。

3月6日、この取り組みが海や山で行われました。

〔福良 洲崎〕

福良小学校の児童や福良地区住民のみなさん約250名が参加し、洲崎に抵抗性マツ300本を植えました。

これは、瀬戸内海国立公園指定70

周年記念事業の一環で、洲崎の白砂青松の美しい風景を取り戻すために行われました。また、ゴミ清掃大作戦と題し、一斉にゴミ拾いも行われました。



◀ 仲むつまじく松を植えました

〔阿万 本庄川ダム〕

本庄川ダム奥左側「小倉谷広場」の植樹に、阿万小学校児童とその保護者、住民のみなさん約120名が参加しました。ダム建設時に出土した土砂を谷に埋めて出来た同公園での植樹も、今年で第5回を数えます。



▶ 足でトントン、しっかりと植樹



トピックス

参加者は、ヤマモモや山桜などの苗木100本を植えました。その際、記念にと、各自木杭に自分の名前を書いて、苗木に添えました。

〔北阿万 オニオンロード〕

新田北、新田中、稲田南の町内会、婦人会ほか南淡町職員組合のボランティア活動として、総勢200名が参加し、今年完成予定区間のオニオンロード歩道部約1200メートルに、4000本の花の苗を定植しました。

この行事は、住民ボランティアの「花いっぱい計画」によるものです。

参加者は、土を耕す人、植える人、定植後水をやる人、と分担し、協力して花を植えました。

なお、植栽後の肥培管理は、地元のみなさんをお願いしています。



◀ 耕す役、植える役、みんな協力

▶ 上町踊り保存会「アヒル」



地域の皆さんやおばさんから指導を受け、伝統文化の継承に取り組んでいる子どもたちの成果発表会が、三月二十一日中央公民館で開かれ、三百名が集いました。

発表会では、地域に伝わる踊りや太鼓、だんじり唄に人形浄瑠璃などが披露され、素晴らしい舞台に、会場から大きな拍手が送られました。

出演した子どもは、司会者がマイクをむけると「緊張したけど、楽しかった。」と、舞台の感想を話していました。

ふるさとでの伝統文化を発表

▶ 大島先生の指導を受け、夫婦で学習



三月十四日、中央公民館で行われた「妊娠期の子育て講座」に、出産予定の夫婦らが出席しました。

講師の大島英世さん（緑町たなか医院勤務）は、「出産は共同作業です。夫は妻と子どもを励まし、技術的、心理的に支えになってください」とお話されました。

また、妻の腰や肩の緊張をほぐすリラクゼーション方法を、二人一組になって実技で勉強しました。

出産は、夫婦支え合って

太田一繁さん 長沢高博さん 和島廣海さん 人命救助で感謝状を受賞

二月二十七日、福良の漁港波止場で、海中に落ちた子どもとその保護者を、福良在住の太田一繁さん、長沢高博さん、和島廣海さんが勇猛果敢な行動、連携により救助しました。

太田さんが飛び込み、長沢さんがロープを投げ、和島さんが船を出すという迅速かつ見事な連携がなければ、気温も低く、どうなっていたかわからない状況でした。

三月十日、淡路広域消防事務組合の宮川正直消防長より、この勇気をたたえ、三名に感謝状が贈られました。



▲感謝状を受けた長沢高博さん(左)、太田一繁さん(中)と和島廣海さん(右)

観光シーズン到来 うずしおまつり

春の観光シーズンの到来を告げる「淡路島びらき・うずしおまつり」が三月七日、観潮船乗り場前広場で行われ、観光客ら

約三百人が集いました。厳かな神事に続き、淡路人形座の戎舞や町内保育士さんたちのよさこいソーラン節が披露され、まつりに華が添えられました。それは、この日舞い戻った寒波を吹き飛ばすほどのにぎやかさでした。また、鳴門海峡で鯛の放流と樽流しを行い、豊漁と航海の安全をお祈りました。



▶ダイナミックなうず潮に見入る皆さん

住民自ら立ち上がり まちの防災力強化を

2月28日と3月6日の2日間、町立図書館で防災コーディネーター研修会が行われました。講師はアニメックス災害研究所の伊永 勉所長で、地域防災における町役場と町民の調整役を目指す、約30名の皆さんが参加しました。

伊永所長は「行政には限界があるので、住民自ら防災活動に参加することが必要。災害ボランティア活動は誰にでも出来ます。」とお話しされ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



▲「住民自ら防災活動に参加を」と呼びかける伊永所長

バレーボールで さわやかな汗をかきました

三月十四日、文化体育館で「第十五回南淡町親善一般女子バレーボール大会」が開催され、

五チーム四十名が参加しました。アタック、ブロックと熱戦が繰り広げられました。



また、時おりプレーヤーの笑顔が光る、わきあいあいとした大会となりました。

成績は次のとおりです。

優勝

福良クラブ

準優勝

賀集ひまわりA

▶熱戦が繰り広げられました

アートフラワーでふれあい

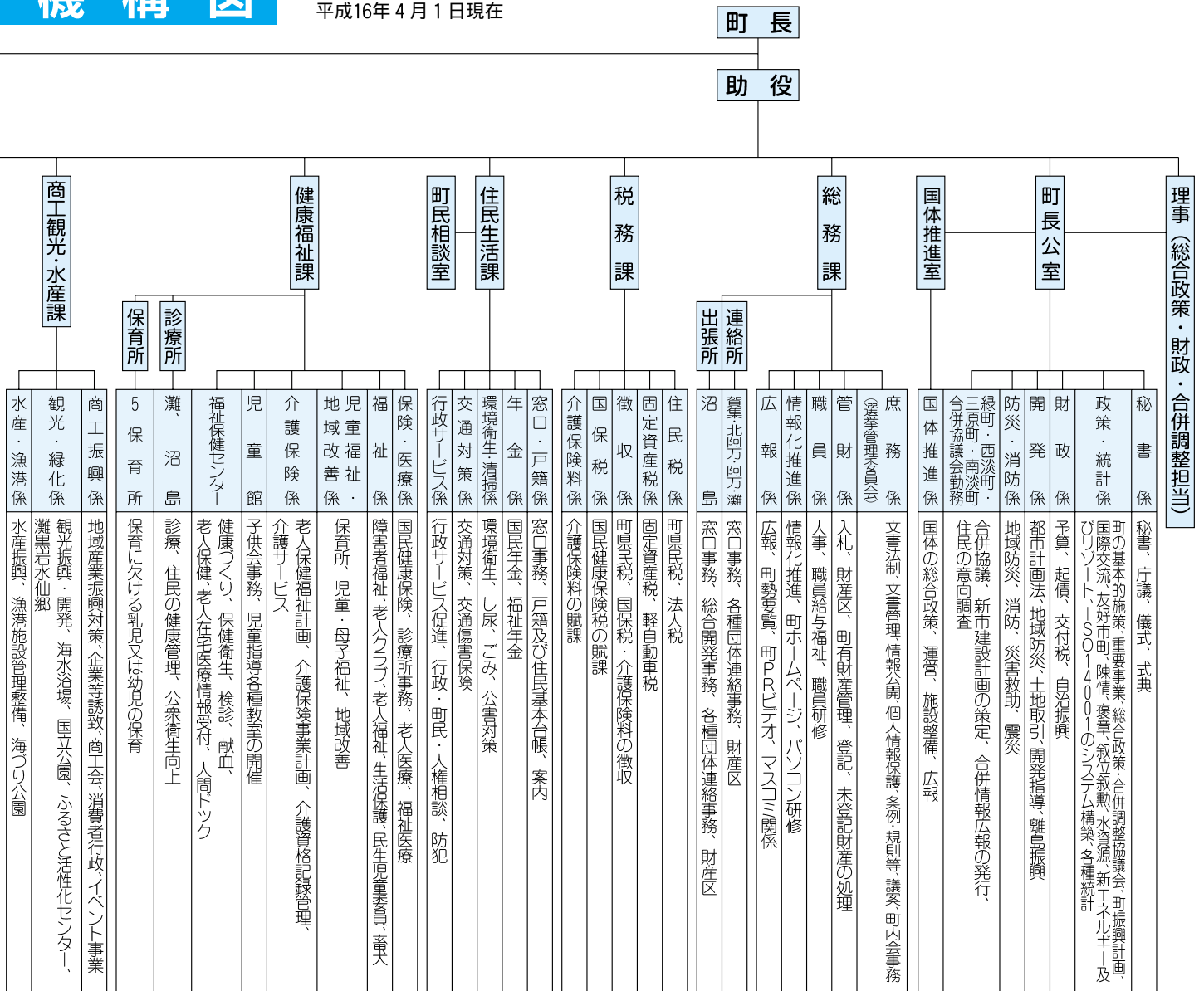
三月七日、女性ふれあい学級の閉講式が賀集公民館で行われ、婦人会をはじめ百八十名が集いました。この日、賀集公民館アートフラワー教室の皆さんのご指導により、しらたま椿を作りました。

参加者は、互いに話しをしながら、楽しそうに手を動かしていました。

そして、丁寧な先生方のアドバイスを受け、素晴らしい作品が完成。出来上がった作品を手に、皆さんにっこり顔でした。



▶アートフラワー作りに取り組む参加者たち



合併後の組織・機構に対応するため

四月一日課を再編成、事務の所管替をします

三原郡四町合併まで、あと二百八十六日。先月、合併協議会だより(第二十一号)でご紹介したように、合併後の基本的な組織・機構も決まりました。現在は、四町間で合併後の新体制における事務分担について、頻りに話し合いが持たれています。そこで、このような状況を踏まえ、南淡町では合併後の組織・機構に対応した課の再編成及びそれに伴う事務の所管替を行うことにしました。これは合併後の新体制への事務の移行がスムーズにされ、住民サービスに地域差が生じるのを防ぐためです。

なお、この整備は、三月四日から二十六日までの会期で開かれた、第二百九十回町議会定例会で可決され、四月一日からスタートしました。

以下この整備の概要についてお知らせいたします。

▼従来、町長公室が所管していた情報化推進・広報事務を新しく総務課へ、又行政サービス・町民相談室事務を住民生活課へ所管替します。

▼従来、総務課所管の財政事務を、新しく町長公室が所管し、又交通対策事務を住民生活課が所管します。

行政機構図(抜粋)

(旧)	(新)
住民福祉課	住民生活課
	健康福祉課
商工観光・環境課	商工観光・水産課
農林水産課	農林振興課
教育委員会事務局	町長公室
国体推進室	国体推進室

人事異動

南淡町では、四月一日付けで次のとおり人事異動を発令しました。

【理事(総合政策・財政・合併調整担当)】

藤本 昇(理事総合政策・合併担当)兼町長(公室長)、

【町長公室】

公室長 郷 直也(同参事)、

国体推進室長 東 茂樹(教育委員会国体推進室長)、課長補佐 河井達雄(上下水道課課長補佐)、係長 加野泰生(総務課主査)、係長 田村愛子(同主査)、主査 船越直子(総務課)

阿部志郎(農林水産課)、江本典隆(教育委員会文化体育館)

【総務課】

課長 奥村智司(同参事)、参事 田中研次(町長公室参事)

参事 林 光一(税務課参事)、参事 岩倉正典(同副課長)、副課長 藤本和宏(町長公室課長補佐)、課長補佐 谷口富美代(同係長)、川添卓也(教育委員会社会教育課)、徳田 剛(町長公室)、居神さゆり(町長公室)、近江佐栄子(新規採用)

【税務課】

課長 小路益生(建設課長)、参事 澤田信雄(建設課参事)、参事 奥井俊二(賀集連絡所長)、主査 榎本 新(同)、主査

澤田晋吾(同)、主査 居上洋子(住民福祉課主査)

【住民生活課】

課長 片山京子(住民福祉課長兼福祉保健センター所長事務取扱)、参事 蟬塚民男(税務課参事)、副課長 里村敏夫(教育委員会図書館副課長)、課長補佐 榎本昌明(商工観光・環境課課長補佐)、課長補佐 榎井ふじ子(住民福祉課係長)、主査 板野あゆ美(住民福祉課主査)、主査 高瀬真弓(教育委員会国体推進室)、大西隆光(建設課)、狭間智沙(住民福祉課)

【健康福祉課】

課長 土井本 環(総務課参事)、福祉保健センター所長 藤本健介(住民福祉課参事)、参事 榎本 貢(会計課副課長)、副課長兼児童館長 安田和示(住民福祉課副課長兼児童館長)、課長補佐 山崎稔弘(住民福祉課課長補佐)、福祉保健センター主任保健師 桐本正子(住民福祉課福祉保健センター係長)、係長 倉本雅文(住民福祉課係長)、係長 森山雅生(住民福祉課係長)、係長 西庄 登(住民福祉課係長)、係長 鍵山淳子(住民福祉課主査)、福祉保健センター主任保健師 芝 美智世(住民福祉課福祉保健センター主査)、福祉保健センター主任保健師 河井美和(住民福祉課福祉保健センター主査)、

福祉保健センター栄養士 荒木柳子(住民福祉課福祉保健センター)、福祉保健センター保健師 小林有美(住民福祉課福祉保健センター)、福祉保健センター保健師 安部こず恵(住民福祉課福祉保健センター)、原田とも子(住民福祉課)、楠木佐永子(教育委員会図書館)、森田えりか(住民福祉課)、植本恭子(住民福祉課)、肥田理江(住民福祉課)

【商工観光・水産課】

課長 平野文啓(商工観光・環境課長)、参事 中田眞一郎(商工観光・環境課参事)、主査 金山知史(農林水産課主査)、主査 山田基代(商工観光・環境課主査)、北井一也(商工観光・環境課)、磯見俊仁(新規採用)

【農林振興課】

課長 高田耕次(農林水産課長)、参事 宮本和佳(農林水産課参事)、参事 村上演良(農林水産課参事)、参事 神田拓治(農林水産課参事)、課長補佐 立川智久(農林水産課課長補佐)、課長補佐 榎本輝夫(農林水産課課長補佐)、係長 小路美枝子(農林水産課係長)、主査 中野富美子(農林水産課主査)、清水信彰(農林水産課主査)、所職場研修、郷 佳広(農林水産課)、榎勢陽一(農林水産課)、山本高広(農林水産課)、池本達哉(農林水産課)、藤見映理

子(農林水産課)、庄田光男(新規採用)

【建設課】

課長 南 幸正(町長公室参事)、主査 新地重幸(上下水道課主査)、主査 小松律子(同)

【上下水道課】

参事 阿万 力(同副課長)、参事 片山勝義(同副課長)、課長補佐 森本圭亮(同係長)、課長補佐 仲山和史(教育委員会国体推進室係長)、係長 佐藤佳史(淡路広域行政事務組合派遣係長)、主査 上田一路(農林水産課主査)

【会計課】

課長補佐 江本晴己(同係長)、主査 廣瀬ちさ(住民福祉課主査)

【議会事務局】

課長補佐 阿開裕美(同係長)

【農業委員会】

事務局長 島田憲治(税務課長)、係長 飛田千景(同主査)

【賀集連絡所】

所長 榎本 尚(上下水道課特命参事)

【北阿万連絡所】

課長補佐 山下富子(同係長)

【阿万連絡所】

所長 前川裕一(住民福祉課参事)、係長 岡本美登子(同主査)

【沼島出張所】

係長 郷 祥子(同主査)

【灘診療所】

係長 林 育世(同主査)

【沼島診療所】

課長補佐 大川もゆみ(同係長)

【教育委員会】

【学校教育・庶務課】

課長補佐 湯浅豊秋(商工観光・環境課課長補佐)

【社会教育課】

副課長 大谷武司(同課長補佐)、川添雅弘(新規採用)

【図書館】

副課長 阿部員久(学校教育・庶務課課長補佐)、興津育子(税務課)

【文化体育館】

主査 山崎千和紀(総務課付育休)

【淡路広域行政事務組合派遣】

主査 松山 勤(上下水道課主査)

【県下水道公社職場研修】

主査 印部泰男(同)

【県洲本土地区改良事務所職場研修】

谷本尚之(農林水産課)

【ちどり保育所】

主査 内海聰美(賀集保育所主査)

【阿万保育所】

主査 山形さゆり(ちどり保育所主査)

【退職者】

山口 正(総務課特命参事)、倉本秀雄(阿万連絡所長)、加野雅則(農業委員会事務局長)、田中敏裕(総務課長)、泊道子(阿万保育所主査)、坂井育子(住民福祉課課長補佐)、下野ミツ子(沼島小学校用務員)、平井恭子(沼島中学校用務員)

退職されたみなさんには、長い間、ありがとうございました。

平成16年度

犬の登録と狂犬病 予防注射のお知らせ

今年も狂犬病予防集合注射の時期となりました。犬の所有者には、生後九十一日以上飼育した犬に年一回の狂犬病予防注射とその犬の一生に一度の登録を受けさせる義務があります。

今年度の集合注射は、次の日程表のとおりです（雨天決行）。都合のよい会場へお連れください。万が一都合がつかない場合は、選任獣医師に連絡し、戸別

訪問にて注射を受けさせていただきます。（四月末までにお願います。）

なお、予防注射を受けるにあたり、次の事項をお守りください。

◎注射を受ける前に

①注射会場へは、予防注射のハガキを必ずお持ちください。

②犬は、その犬を服従させられる方がお連れください。会場で興奮したり暴れたりすると、思わぬ体調の変化をきたすことがあります。また、所有者が怪我をしたり、他の方に迷惑がかかることもあります。

③会場でお待ちは、危険です。犬どうしを近づけないようにしてください。

④噛む心配のある犬は、あらかじめ口輪をするなどの対策をしてください。

⑤現在、病気や治療中の犬は、注射できないことがあります。

⑥そのほか、狂犬病予防注射について心配のある方は、担当

の獣医師に申し出て、よくご相談ください。

◎注射を受けた後で

①注射後は、犬の体調の変化に充分注意してやってください。注射後二時間は、特に注意を払ってください。

②異常に気づいたときは、速やかに担当の獣医師に連絡し、治療を受けてください。

※詳しくは、役場健康福祉課 ☎五〇―二五―一へお問い合わせください。

■日程表

月 日	場 所	時 間
4月19日(月)	灘 地野バス停前	9:10~9:25
	灘 大川公会堂前	9:40~9:55
	灘 開発総合センター	10:10~11:00
	沼島総合センター	12:10~12:50
	灘 山本公会堂	13:50~14:10
	灘 黒岩バス停前	14:25~14:55
	灘 白崎	15:10~15:25
4月20日(火)	灘 来川	15:40~15:50
	か る も 公 会 堂	9:00~9:25
	福 良 仁 尾 荘	9:40~10:25
	漁 村 セ ン タ ー 裏	10:40~12:00
	旧 保 健 所 跡 駐 車 場	13:00~14:00
4月21日(水)	三 原 健 康 福 祉 事 務 所	14:15~15:30
	賀 集 生 子 農 業 倉 庫 前	9:10~10:15
	賀 集 公 民 館 前	10:30~12:00
	賀 集 田 中 会 館 前	13:00~14:00
4月22日(木)	賀 集 八 幡 神 社	14:15~15:30
	潮 美 台 コ ミ ュ ニ ティ セ ン タ ー	9:00~10:30
	北 阿 万 農 業 セ ン タ ー	10:50~12:00
	伊 賀 野 コ ミ ュ ニ ティ セ ン タ ー	13:00~13:45
	稲 田 荘	14:00~14:35
4月23日(金)	大 日 寺 前	14:50~15:30
	上 町 県 道 バイパス 入 口	9:10~9:45
	吹 上 三 又 路	10:00~10:45
	阿 万 連 絡 所 前	11:00~12:00
	西 町 海 水 浴 場 入 口	13:00~13:45
	東 町 バ ス 停 前	14:00~14:30

予防注射は1匹3,200円です。登録のない犬は、登録・注射あわせて6,200円です。
戸別訪問を希望する場合は、選任獣医師に連絡してください。

・選任獣医師

- 水島 富雄 獣医師 ☎0799-36-2254
- 立花 史朗 獣医師 ☎0799-22-3577
- 杉村 肇 獣医師 ☎0799-22-2770
- 安藤 武樹 獣医師 ☎0799-74-5955
- 田村 日名子 獣医師 ☎0799-82-0308
- 池田 順子 獣医師 ☎0799-42-1505
- 高田 研作 獣医師 ☎0799-42-0654
- 岡田 英幸 獣医師 ☎0799-42-3051
- 河崎 俊一 獣医師 ☎0799-42-1158
- 印部 久信 獣医師 ☎0799-54-0030
- 山本 弘 獣医師 ☎0799-22-5999
- 池田 勝彦 獣医師 ☎0799-22-2817

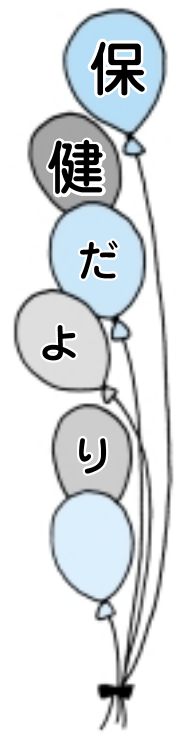
若年者キャリアアップセミナー 受講者募集

- ☆対象者 30歳未満で、公共職業安定所に求職申込済の方
- ☆申込方法 求職申込み後、下記まで「プレ訓練受講申込書」でお申し込みください。
- ☆受講料 無料
- ☆受講の決定 先着順に、定員まで受付します。

☆セミナーの日程と内容

- ・期間：4月7日(水)～9日(金) それぞれ10:00～15:30
- ※3日間連続の受講が必要。全部受講して修了とする。
- ・場所：パソコンスクールテルン洲本校(☎0799-25-5210) 洲本市塩屋1丁目1-17 アルチザンスクエアC14
- ・内容：自己について知る、キャリア形成の必要性、ビジネスマナー、企画人事担当者による講話など。

申込み・問い合わせ ハローワーク洲本(洲本公共職業安定所) ☎0799-22-0620



「上手に更年期を過ごしましょう」

【ライフスタイルの転換期に起こる、さまざまな症状】

四十歳の半ばを過ぎる頃から、女性のからだは女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が徐々に低下しはじめます。

エストロゲンは、自律神経と密接な関係があるため、自律神経失調症の症状が現れやすくなるのです。

そのうえ、人生半ばのこの時期には、様々な環境の変化や心理的ストレスが重なることが多く、ここからからだのバランスの不調和からも、様々な症状が

出現します。

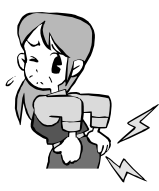
【更年期の不定愁訴】

更年期は身体的にも精神的にもいろいろな症状が出てきます。これを「不定愁訴」といいます。人によって症状はまちまちですが、「不定愁訴」は、このころの問題とも密接にかかわっています。

また、更年期の症状だと思っても、その中には病気が隠されていることもあります。自己診断をせずに、まず専門医の診断を受けることが大切です。

■不定愁訴の症状とは??

- ・ほてり、のぼせ
- ・動悸、発汗
- ・冷え
- ・しびれ
- ・腰痛、関節痛、肩こり
- ・嘔吐
- ・食欲不振
- ・便秘
- ・口腔や外陰部の乾燥感
- ・頻尿
- ・排尿時頭痛
- ・頭痛、めまい、耳鳴り
- ・不眠
- ・不安、憂うつ、イライラ
- ・外陰部のかゆみ
- ・不正出血
- ・全身倦怠感
- ・腹痛、むくみ



など

■健やかに更年期を過ごすポイント

- ①気の合う友達を持つ。
- ②パートナーとよい関係を築く。
- ③子離れして、自分の楽しみを持つ。
- ④スポーツなどで、楽しくからだを動かす。
- ⑤人（社会）の役に立つことをする。
- ⑥おしゃれを楽しむ。



- ⑦健康診断を忘れずに受ける。
- ⑧睡眠をたっぷりとる。
- ⑨食べ物、量と質に気をつける。
- ⑩新しいことに興味を持ち、トライする。



新農業者年金に加入しましょう

21世紀の日本は、超高齢・人口減少社会になると予測されています。リタイア後の長い老後を安心して暮らすためには、若いうちからの備えが必要で、年金への加入は欠かせません。

現在、財政事情の悪化などから、年金に対する不信感が広がっています。しかし、新しい農業者年金は、少子・高齢化による加入者数の変化や財政事情に左右されない安全・安心な公的年金です。また、次のような7つのメリットもあります。

☆農業者年金の7つのメリット☆

- ①確定拠出型で長期に安定している。
- ②農業に従事する人は広く加入できる。
- ③保険料の額が自由に決められる。
- ④80歳までの保証が付いた終身年金である。
- ⑤早く加入するほど有利である。
- ⑥税金控除など税制面の大きなメリットがある。
- ⑦意欲のある担い手は保険料助成が受けられ、土地を持たない女性も対象となる。

※年金のご相談は、
農業委員会
(☎50-2514)へ

第二十回 福栄会句集結集 雑俳
平成十六年一月二十二日開巻

カスヨ 家計上手に取り仕切る嫁の腕
キタ 厳しい時代耐えて金婚
タカ 村話の多い家庭明るい
冠 頃を見て上司宴席そつと立ち
冠 献立京都の伝統膳に載せ
オク 老いて家族と暮らす伴せ
オク 沖は静かに暮れて漁火
ルノ 沖は静かに暮れて漁火
キタ キルボライターが覗く裏側
冠 季節の香りたぎる宅配
タカ 楽々と三ツ目で稼ぐ志比須さん
冠 檀家若衆担ぐ弁天
冠 のんきなもんじや火の車でも援助出し
リヒ 理科学日本光るノーベル
冠 年明けけてバスを呼び込むと福神

原田 北川 栗林 木田 松崎 松崎 木下 北川 松崎 北川 篠田 篠田 栗林 桜木
紅梅 富三 幸男 孝男 薫 よしみ 恒泉 博子 てる子 南陽 田きく江 恒男 春江

知って
おくと便利

医療福祉一口メモ

国民健康保険

マル学・マル遠の申請を！

保険証は、ひとつの世帯に一枚が原則ですが、次のような場合は、申請をすることにより、その個人に別の保険証が交付されます。

① 遠方の学校へ入学し、家族と離れて住むことになった場合

(転出の場合：マル学、南淡町に住所がある場合：マル遠)。

② 仕事などで長期間遠方に行くことになった場合(南淡町に住所がある場合に限る：マル遠)。

■申請に必要なもの

①の場合：印鑑・在学証明書(毎年度ごとに申請が必要で

株式会社 栗之浦ドックへ 感謝状を贈呈



▲森町長(右)から感謝状を受ける成瀬代表取締役(左)
平成15年末、南淡町へ株式会社 栗之浦ドック(本社：愛媛県八幡浜市)より、金500万円の寄付がありました。
これを受けて、2月16日、森町長から同社代表取締役 成瀬鹿造様に感謝状を贈呈しました。

四月六日
十五日まで
春の全国
交通安全運動
「思いやり」で
つくぬ兵庫の 交通安全

安全で安心な「美しい兵庫」を築くことを目標に、思いやりのある交通行動の実践を習慣付けましょう！

☆子供と高齢者の交通事故防止
交差点での安全確認と正しい横断を実践し、子供と高齢者の安全保護に努めましょう！

☆自転車の安全利用の推進
自転車での交通ルールやマナーを正しく理解し、実践していきましょ！

☆シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
運転席・助手席でのシートベルト着用の徹底と、後部座席での着用を促進しましょう！

また、体格にあつたチャイルドシートを使用し、正しく取り付けましょ！

善意

このたび、福原義和様より亡母の供養にと十万円、車いす二台(すいせんホールで使用)の寄付がありました。厚くお礼申し上げます。
(南淡町社会福祉協議会)

ますます便利!!
国民年金保険料が、
「ペイジー」で納付できます

国民年金保険料は、社会保険事務所、銀行、農協、郵便局等の金融機関で納めることができますが、コンビニエンスストアが加わり、ますます便利になりました。お忙しい被保険者の方もこれからは、夜間や休日、島外のお出かけ先でも納めることができます。

なお、コンビニエンスストアで使用できる納付書(バーコード入り)は、発行年月が平成十六年二月一日以降のもので、それ以前の納付書では、コンビニエンスストアでは、納めることができませんのでご注意ください。

■利用できる店舗
セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・サンクス・サークルK・ミニストップ・デイリーヤマザキ(ヤマザキデイリーストア)・コミュニティストア・ポプラグループ・ココストア・ampm・スリーエフ・セイコーマート

ご存知ですか? 学生納付特例制度

国民年金の第一号被保険者で二十歳以上の大学(大学院)、

短大、高等専門学校、専修学校及び各種学校その他の教育施設に在学する学生等で、学生本人の前年の所得が六十八万円以下の方であれば、申請して承認を受けると保険料の納付が猶予されます。

○学生納付特例を受けた期間が十年以内であれば、一定額を加算して保険料を遡って納めること(追納)ができます。満額の老齢基礎年金を受けるためにも卒業したら、忘れずに追納してください。

○学生納付特例期間の保険料を追納されない場合は、老齢基礎年金の額の計算には反映されませんが、年金の受給資格期間には算入されます。

○学生納付特例期間中の事故や病気には、障害の程度に応じて障害基礎年金を受給できません。

※届出は毎年度必要です。【承認期間は四月(受付の前月)～翌年三月まで】四月から希望される方は五月末までに必ず申請してください。(印鑑在学証明書または学生証のコピー添付のこと)

※詳しくは、役場住民生活課年金係(☎五〇一・二五二)へ

広域消防南淡分署 出動(場)状況

●救急車出場●

種別	12月	1月	2月
水 難	0	0	1
交通事故	9	7	5
労働災害	2	1	1
運動競技	1	0	0
一般負傷	8	6	4
加 害	0	0	0
自損行為	2	0	2
急 病	30	30	31
そ の 他	1	1	2
合 計	53	45	46

●消防車等出動●

種別	12月	1月	2月
建 物	0	1	1
林 野	0	0	0
車 両	0	0	0
そ の 他	0	3	2
合 計	0	4	3

第9回なんだん古典の夕べ

- ▷と き 4月5日(月) 15:30~
▷ところ 田中正平博士記念野外音楽堂(賀集 護国寺横)
※雨天時、賀集小学校体育館
▷内 容 ・野点(賀集公民館茶道部)、
琴演奏(南淡琴同好会)、茶店(南淡町商工会女性部・青年部)
・1部(17:30~)地元文化団体の発表(たんじり唄、よさこい踊り)
・2部(19:30~)社能楽協会神戸支部能:葵上、狂言:蟹山伏
※詳しくは、折込チラシをご覧ください。
※問い合わせ 教育委員会社会教育課(☎50-2519)

今月の表紙

春の響き



桜が咲き始めました。
鳴門海峡ではうず潮が見ごろを迎え、まちのあちこちで、たんじり唄が聞こえてきます。
うず潮の高鳴りにドンドンと鳴り響く太鼓、そして力強いたんじり唄のメロディー……。
春の響きに、心躍る季節の到来です。

暮らしのインフォ

お知らせ

一時保育サービスをご利用ください

保護者が週1~3回の断続的な勤めに出たり農作業に従事しており不在、あるいは保護者がケガや病気で入院したり、家族の介護をされていること等の理由によって、家庭での保育が困難になった児童を、一時的に保育所でお預かりしています。

- ▷実施する保育所 ちどり保育所(町内全域からご利用できます)
▷利用人数に、制限がありますので、お断りする場合があります。あらかじめご了承ください。
※申込み・問い合わせ ちどり保育所(☎52-0344)または、役場健康福祉課(☎50-2511)

鶏肉・鶏卵は安全です ~おいしく安心して お召し上がりください~

- ☆鶏肉や鶏卵を食べた人がインフルエンザウイルスに感染したことは、世界的にも報告されていません。
・感染した鶏肉や鶏卵が、食品用に出回ることはありません。
・仮に、人がインフルエンザの存在する鶏肉や鶏卵を食べても、胃液の中でウイルスは生きられません。
☆鳥インフルエンザウイルスは、加熱すると死滅します。
・WHO(世界保健機関)によると、ウイルスは加熱により死滅するとされています。
・一般的には、食品の中心温度が70度に達するよう、加熱することを推奨されています。

建築基準法にもとづく 形態制限の内容が改正されます

- 都市計画区域内の用途地域の指定のない区域(福良・賀集・北阿万・潮美台・阿万)における建築基準法にもとづく形態制限の内容が下記のとおり改正され、5月17日から施行されます。
▷容積率/建ぺい率
(福良・賀集・北阿万・阿万地区)
400%/70%→(改正後)200%/70%

▷隣地斜線

(福良・賀集・北阿万・潮美台・阿万地区)
31m+2.5勾配→(改正後)20m+1.25勾配

※問い合わせ 役場建設課(☎50-2516)

都市計画下水道の公告及び縦覧

このたび賀集処理区の幹線管渠の終点位置の変更及び福良処理区の放流管渠の廃止、敷地面積の削除の変更を行います。下記日程で変更図書の公告及び縦覧を予定しています。

- ▷公告日 4月1日(木) 本庁及び各出先機関の掲示板
▷縦覧期間 4月1日(木)~14日(水)
▷縦覧場所 役場上下水道課
※問い合わせ 役場上下水道課(☎50-2525)

相 談

淡路高齢者総合相談センター

- ▷日時・場所
(年金・保険相談) 4月16日(金)
9:30~16:30 洲本総合庁舎
(法律相談) 4月9・23日(金)
それぞれ13:00~15:00 洲本総合庁舎
なお事前予約が必要です。
フリーダイヤル 0120-36-7830

司法書士による無料法律・登記相談

- ▷日時 4月20日(火) 10:00~12:00
▷場所 洲本総合庁舎
▷内容 司法書士会淡路支部の司法書士が、無料で法律・登記相談に応じます。お気軽にご相談ください。なお、事前に電話で予約(司法書士 濱口事務所 ☎0799-62-5829)をしてください。

交通事故相談所

- ▷日時・場所
・4月8日(木) 10:30~16:00
津名町役場
・4月15日(木) 10:30~16:00
洲本総合庁舎
▷内容 交通事故の当事者で困っている方に、専門の交通事故相談員が無料、秘密で相談に応じます。お気軽にご利用ください。なお、事前予約が必要です。

メーション

お問い合わせはお気軽に!!

TEL 52-0426
FAX 52-3680

※申込み・問い合わせ 津名町役場開設分 (☎0799-62-0001)、洲本総合庁舎開設分 (☎0120-36-7830)

困ったときは、どんなことでもさわやか県民相談室へ

県政に関することから、日常生活上の諸問題まで、どんなことでも相談に応じます。必要な場合は専門の相談窓口を紹介いたします。

フリーダイヤル 0120-36-7830

募 集

町営・県営住宅入居者

▷町営さくら台団地(賀集八幡南326)
(募集戸数 2戸)

- よしの棟5-2 3DK
- 家賃月額 25,200円~41,700円
- よしの棟2-2 3DK
- 家賃月額 25,200円~41,800円

▷県営福良鉄筋(福良丙39)
(募集戸数 1戸)

- 208号 3K
- 家賃月額 9,300円~15,400円

▷受付期間 4月5日(月)~9日(金)

▷応募資格 政令月収20万円以下(計算方法は、役場建設課でご確認ください)

▷現在、南淡町外に居住の方も申込み可。

※申込み・問い合わせ 役場建設課(☎50-2516)

福良ウォーキングクラブ新会員

▷会員資格 福良在住の方とそのご家族
▷年会費 ・会員(本人) 1,000円

- 家族会員(1名につき) 500円
- ▷申込期限 4月9日(金)まで
- ☆なお、新会員のみが対象の、16年度行事、京都「天橋立を歩く」参加者も同時募集します。
- 日時 4月18日(日) 午前6時、中央公民館集合
- 会費 5,000円(軽食付)
- 募集人員 15名(新会員のみ、先着順)
- 申込締切 4月9日(金)まで
- ▷申込方法 それぞれ会費を添えて、下記へお申込みください。
- ※申込み・問い合わせ 中央公民館(☎52-0339)

自 衛 官

▷種目 ①一般、技術幹部候補生 ②医科・歯科、薬剤科幹部候補生

▷身分 特別職国家公務員

▷応募資格 日本国籍を有し、平成17年4月1日現在、次に該当するもの

①一般、技術 ・大学卒業程度の学力を有し、20歳以上26歳未満(22歳未満は大卒者(見込み)) ・大学院修士課程修了者(見込み)は、28歳未満(海上技術幹部候補生は、理学または工学課程修了者に限る)

②[医科・歯科]専門の大学卒(見込み)で20歳以上30歳未満

[薬剤科]専門の大学卒(見込み)で20歳以上26歳未満(薬学修士取得者は、28歳未満)

▷受付期間 4月5日(月)~5月11日(火)

▷試験期日(一次) 5月22日(土)

※飛行要員のみ、23日(日)に実施。

▷入隊 平成17年3月下旬~4月上旬

※申込み・問い合わせ 自衛隊淡路募集事務所(☎24-2449)、役場総務課(☎52-0426)

おめでた

(出生)

氏名	性別	保護者	地区	月	日
蔭山 露	女	徹	阿万	2	15
清水華菜子	女	義行	潮美台	2	18
森 光永	男	文昭	北阿万	2	21
前川 結衣	女	英嗣	北阿万	2	25
堀田 瑚梅	女	伊織	福良	3	6
帆足 美玖	女	将一	神戸市	3	7
松原 麗菜	女	敏夫	大阪府	3	8
村上 真大	男	大輔	福良	3	9
森本 理子	女	圭亮	阿万	3	14

お く や み

(死亡)

氏名	年齢	届出人	地区	月	日
福田 春藏	86	由治	沼島	2	20
古池ふじゑ	95	きさ子	福良	2	21
池内 由夫	88	秀幸	賀集	2	21
市川きよこ	92	実	賀集	2	23
松並きみ子	80	幹雄	福良	2	25
河野 高一	66	シヅ子	福良	2	25
堂村 定一	87	順子	灘	2	28
平野 順也	27	晴章	福良	3	3
浦瀬 千秋	75	研一	福良	3	7
岡本 周次	88	和幸	阿万	3	7
澤田 一郎	76	稔	福良	3	8
安田みつゑ	82	博行	北阿万	3	9
谷田きしの	98	岳司	福良	3	10
田中 正夫	72	正彦	賀集	3	12
淡路 清江	73	薫	灘	3	13
稲山 敏子	66	靖弘	北阿万	3	16
森 幸子	75	信雄	阿万	3	17
佃 岩男	77	佳展	賀集	3	17
森田つね子	72	好彦	阿万	3	18
増田フジコ	81	輝一	灘	3	18

2月21日~3月20日受付分(敬称略)
※この欄に載せて欲しくない方は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

南淡町文化体育館 “元気の森ホール” からのお知らせ 初回トレーニング講習会の受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ、この講習会をご受講ください。

☆対象者 16歳以上

☆講習会受講料 500円

☆1講習会定員 6名(完全予約制)

☆講習会終了後、2回目からは1回200円でご利用いただけます。

※申込は、4月7日(水)午前8時30分から電話で受付します(☎50-5077)。

※お子様連れでの受講はご遠慮ください。

●4月分

日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
20日	火	13:30~15:00	18:30~20:00
27日	火	13:30~15:00	18:30~20:00

●5月分

日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
9日	日	10:30~12:00	16:00~17:30
18日	火	13:30~15:00	18:30~20:00
25日	火	13:30~15:00	18:30~20:00

3月1日現在

世帯数	6,873世帯
(前月比)	-19世帯)
男	9,546人
(前月比)	-10人)
女	10,215人
(前月比)	-14人)
合計	19,761人
(前月比)	-24人)

町の人口・世帯

健康カレンダー

月・日	曜日	内 容	時 間	場 所
4/1	木	住民健康相談	9:30～11:00	ふくら荘
2	金	後期母親学級	13:30～15:00	福祉保健センター
5	月	リハビリ教室 お花見会	10:30～13:00	
6	火	住民健康相談	10:00～11:00	灘開発総合センター
7	水	住民健康相談	9:30～11:00	福祉保健センター
		わんぱくクラス	13:30～15:00	
8	木	ヘルシークッキング教室	9:30～11:00	福祉保健センター
9	金	10カ月児健診 (H15.6生)	13:30～13:45	
12	月	リハビリ教室	13:30～15:00	福祉保健センター
13	火	糖尿病相談	9:30～11:00	
		ダンベル教室	13:30～15:00	
14	水	住民健康相談	9:30～11:00	農業センター
		2歳児歯科健診 (H14.2・3生)	13:15～13:30	福祉保健センター
15	木	婦人健康教室	9:30～12:00	賀集公民館
16	金	沼島いきいき教室	9:30～11:00	沼島総合センター
		老人いきいき教室	13:30～15:00	福祉保健センター
19	月	リハビリ教室	13:30～15:00	阿万公民館
20	火	婦人健康教室	9:30～12:00	
21	水	3歳児健診 (H13.2・3生)	13:30～13:45	福祉保健センター
22	木	住民健康相談	9:30～11:00	仁尾荘
23	金	婦人健康教室	9:30～12:00	沼島総合センター
26	月	乳幼児相談	13:30～14:30	福祉保健センター
27	火	母親学級・ 乳幼児相談	9:30～11:00	沼島総合センター
		いずみ会総会	13:30～16:00	福祉保健センター
28	水	4カ月児健診 (H15.12月生)	13:30～13:45	
30	金	献 血	10:30～12:00	農業センター
			13:00～15:30	

健康相談＝血圧測定・尿検査・保健指導
各健診は受付時間となっています。

狙っている、あなたの車、その車内

昨年管内における車上ねらいの被害は93件です。
分析してみると次のとおりとなり、施錠さえしていれば、半数以上の被害が防げたのではないかと思います。

【発生場所】

①駐車場等 76%	→ 店舗種別	①飲食店(商店) 24%
②道路上 12%		②パチンコ店 23%
③その他 12%		③スーパー 17%
		④病院 7%
		⑤その他(車庫等) 29%

【車上ねらい手段】

①無施錠 56%	③窓割り 5%
②鍵こじ開け 17%	④不明 22%

なお、車上ねらいの被害は今年2月末現在17件で、そのうち16件が駐車場(自宅駐車場を含む)で発生しています。
また、11件が無施錠による被害で、保育所(園)の園児送迎時に、無施錠の車両を狙った犯行が5件発生しています。

三原警察署街頭犯罪・侵入犯罪抑止総合対策本部(室)

平成16年 山火事予防運動統一標語

「未来へと ひきつぐ森です 火の用心」

暖かい春の行楽シーズンが到来しました。
野山へのハイキングを予定している方、又は
畦草焼き、刈草焼きをしようとする方は、十分に注意を払って、一人一人が山火事を起こさないように心がけましょう。



淡路広域消防事務組合

ゆーぷる2周年記念イベント

4月1日(木)～4日(日)までの期間、ゆーぷる2周年記念として、日ごろご利用いただいている町民のみなさまに対し、飲食の割引販売を行います。

※問い合わせ
ゆーぷる
(☎50-5126)

・ソフトクリーム	150円→100円
・ビール	380円→350円
・チュウハイ	280円→250円
・ビールセットA	450円→400円
・ビールセットB	550円→500円

各公民館のホームページが完成しました

「南淡町コミュニティ・カレッジ」情報コースに参加された皆さんが、各公民館のホームページを作成しました。アドレスは次のとおりです。ぜひ、ご覧ください!

- 福 良 : <http://www6.ocn.ne.jp/~fukura>
 賀 集 : <http://www6.ocn.ne.jp/~kasyu>
 北阿万 : <http://www6.ocn.ne.jp/~kitaama>
 阿 万 : <http://www6.ocn.ne.jp/~ama>
 灘 : <http://www6.ocn.ne.jp/~nada>
 沼 島 : <http://www6.ocn.ne.jp/~nushima>



▲北阿万小学校 大川校長書

あちら、カルト
四月、新しい年度の始まりに不安や期待があることでしょうか。でも、これだけは何が何でも譲らない」という強い信念を、つまり、自分の礎を築き、失敗も成功も一つ一つの積み重ねて、自分の糧とし、強風逆風に負けず、一歩ずつ前へ踏み出し、ましよう。(K)



「広報なんだん」は古紙配合率100%再生紙を使用し、地球環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。